

ぎょうむそくほう

No.726

2026 年 10 月 15 日

東海旅客鉄道労働組合

<https://www.jrtu.jp>



【ダイジェスト】

「ハートフルカンパニービジョン ⇒2027」の取り組み推進！



Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION/Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION/Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION

業務委員会を開催

上期の運転事故・労災発生状況について議論

Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION/Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION/Japan-Railway-Tokai-Workers-UNION

10 月 15 日、申第 4 号「2026 年度上期の運転事故・労働災害の発生状況」に基づき業務委員会を開催し、会社と議論を展開した。

今年度の上期を振り返ると、運転事故に関しては、当社起因の鉄道運転事故やインシデント、異常運転の発生はなかった。輸送障害・運転阻害とともに災害原因が増加。部内原因は輸送障害・運転阻害とともに車両故障が減少した。当社の責任事故は、安全事象は横ばい、安定事象は増加となった。また、労働災害に関しては、社員は減少したが、関係会社は昨年度に比べ増加し、墜落による死亡災害が関係会社において発生した。

これら関係会社を含めた労働災害の根絶に向けては、一人ひとりが「ジブンゴトの意識」を持ち、アサーションの実践を通じて、誰もが安心して声を掛け合い、意見を交わせる心理的安全性の高い職場風土を構築するとともに、労使一体となって安全の確立に向けた取り組みを推進していく必要がある。

J R 東海ユニオンは、「UNION FUTURE ⇒2027」に掲げる運動の柱「安全の確立」に向け、引き続き J R 東海グループで働く全ての仲間の「死亡事故・重大労災ゼロ」実現のために不断に取り組んでいく。

◆2026 年度上期 鉄道運転事故等及び労働災害の発生状況

○鉄道運転事故：12 件（昨年度上期比－4 件）

✓ J R 東海起因の運転事故は発生なし

（踏切障害事故が 5 件、鉄道人身傷害事故が 6 件、鉄道物損事故が 1 件発生）

○輸送障害・運転阻害：3,455 件（+305 件）

✓ 責任事故 社員 20 件（±0 件）、関係会社 5 件（+1 件）発生 ※新認定基準（2022 年 8 月から）

○インシデント：0 件（±0 件）

○異常運転：0 件（±0 件）

○労働災害：社員 16 件（－5 件）、関係会社 23 件（＋4 件）※熱中症除く

✓ 四大災害 社員 発生なし

関係会社 待避不良 1 件（－1 件）、墜落 2 件（＋1 件）発生 感電 0 件（－1 件）

⇒社員・関係会社とも、件数は昨年度に比べ減少したが、四大災害が継続して発生

※議論内容の詳細については、後日発行の「ぎょうむそくほう」をご確認ください。